## 調剤問題事例報告書

小諸北佐久薬剤師会 御中 平成28年 10月 12日 報告日 薬局 (発行医療機関名) 先生 (処方医) 下記の□の当てはまるものに印を付け(複数選択可)、必要事項をご記入ください A.調剤ミス等の発見日時 平成 年 (調剤日 月 目 年 月 日) B.ミス等に気付いた時点 □薬歴記載時 □ 事務処理時 □ 在庫チェック時 □ 患者より連絡 □ 医師より連絡□ その他 C.ミス等の発見者 □ 薬剤師 □ 患者・家族 □ 処方箋発行医療機関 □ 処置した医療機関 □ 他薬局 □ その他 D. ミス等の内容 (複数可) □ 1. 錠剤・カプセル剤・外用剤等の計数の誤り □ 9. 調剤漏れ □ 2. 散剤・液剤等のの秤量・計量の誤り □ 10. 渡し忘れ (調剤後) □ 3. 同じ医薬品の規格の誤り □ 11. 薬袋の入れ間違い □ 4. 他薬を調剤 □ 12. 交付相手の間違い □ 5. 禁忌、相互作用等の見落とし □ 13. 薬剤情報提供文書・薬袋の記載ミス □ 14. 服薬指導の誤り □ 6. 処方せんの記載ミスに気付かず調剤 □ 7. 一包化の間違い □ 15. 後発医薬品の間違い □ 8. 他薬・異物等の混入 □ 16. その他 ( E. 処方内容(処方せん記載通り 内容が多い場合処方箋コビー) 誤って調剤した詳細 性別: 体重(小児の場合): F. ミス等の原因(複数可) □ 1. 処方せんの読み間違い・無理な判読等 □ 6. 注意力の不足(1~5の場合を除く) □ 2. 処方内容の薬学的確認が不十分 □ 7. 知識の不足(複数規格の存在を知らなかった等) □ 3. 疑義照会の不徹底 □ 8. 自己判断や思い込みによる処理 □ 4. 調剤後の鑑査が不十分 □ 9. 薬歴活用・患者情報の収集等が不十分 □ 5. 患者の確認・特定が不十分 □ 10. その他 ( G. ミス等の原因(詳細) (1~10の補足、ミスが起きた背景等をなるべく具体的に記載してください) H.患者の健康被害の有無 □ 有り ⇒ ( □ 観察、検査のみ必要 □ 治療が必要 □ 後遺症有り □ 死亡 ) □無し I. 発見の経緯 (ミスを発見した背景等をなるべく具体的に記載してください) J. 薬局の対応 (薬局の対応を簡潔に記載して下さい) K. 再発防止策・改善策 (上記の事故・ミス等をきっかけとして局内で実施した再発防止策・改善策があれば記載してください)

報告者: